

4. 前方後円墳

4. 大規模な建築技術が導入されたことで、権力者の権威を象徴するための装飾として堀を作ることが流行したため。

4. 米などの収穫量を正確に計測するための度量衡として用いられた

4. 環濠集落

4. 稲作が本格的に広まり、収穫のために石包丁が利用された

4. 倭人が100余りの国に分かれ、朝鮮半島の楽浪郡に定期的に使者を送っていたとする記述

4. 仏教の伝来にともない、寺院を中心とした聖域を保護する必要が生じたため

4. 各地に「クニ」と呼ばれるまとまりができ、それを支配する「王」が現れた。

4. 物見やぐらや竪穴住居が復元されており、銅鏡や銅鐸などの青銅器が出土している。

4. 青銅器や鉄器が普及したことで土器が使われなくなり、儀式用の飾りとしてのみ作られるようになったから。

4. 絹と羊毛

4. 『魏志』倭人伝には、倭の王が初めて中国の皇帝に朝貢し、大陸の進んだ青銅器文化を日本へ持ち帰ったことが記されている。

4. 中国から伝わった鉄を使い、日本独自の文化である縄文土器の文様がより複雑になった。